

全員参加!! 地域がー丸となり コミュニティ力の向上するまち

長期にわたるコロナ禍の影響により、様々なイベントが中断・廃止となって、地域やご近所のコミュニティが希薄になっています。また、活発だった学校と地域の活動も低迷し、世代間の交わりも少なくなりつつあります。吉川地区が永続的に発展するためには、子どもたちに選ばれる地域にする必要があり、その第一歩として老若男女を問わず、地域のコミュニティ力の向上は必要不可欠です。各種団体の力を結束し、明るい未来をつかみとりましょう!!

PLAN
01

学校と連携し、 子どもと一体での 企画・運営

- 各種イベントに自主運営の学生ブースの設置
- まちづくり協議会への小中高校生の参画
- 米作り体験(2回/年)小学校高学年を対象
- 吉川歴史・史跡探検ツアーの開催

PLAN
02

吉川ふれあいまつり の拡充

- 吉川ミュージックフェスの新設
- 焼きたてホカホカ焼き芋大会
- 癒しのどうぶつ、ふれあい広場

PLAN
03

イベント周知方法 の多角化

- SNSの活性化(結ネットなど)
- 全年齢層が興味をひく、公民館だより編成



未来新聞

地域のつながりによる見守り活動で 安全安心に暮らせるまち

田園環境に囲まれた吉川地区では、地区の状況をふまえた防災活動を展開し、雪害、野生動物を含め地区の特性に合わせた交通安全・防犯対策を進めてきました。今後さらにまちの安全安心を確保していくため、子ども達と一緒にまちをチェックし、リスクマネジメントの力を高め、地域全体が自分達で安全安心を創ろうとする意識づくりをめざしていきます。

PLAN
01

多世代が参加 できる防災活動

- 親子で防災資機材の点検
- 親子で学ぶ防災WALKERと防災キャンプ
- 災害時避難所運営体制(HUG)の強化・確立

PLAN
02

登下校時の 安全・防犯対策

- パトロール員の育成・継続

PLAN
03

危険チェック による安全活動

- 子ども達と危険箇所のチェック
- 野生動物から身を守る学習会の開催
- 危険箇所チェックの結果や交通事故発生地の情報をタイムリーにSNS等で発信



未来新聞

次世代につなぐ豊かな自然と 持続可能な環境のまち

吉川地区では、コウノトリの保護、生物多様性、ゴミ減量、河川等の清掃、獣害対策など様々な活動を通して田園環境保全をめざしてきました。これからは、特定の団体の活動だけでなく、地区全体への広がりや効果的な解決策など、次世代につないでいけるような活動をめざしていきます。

PLAN
01

環境学習会 の開催

- 子どもから大人まで地域一体となった自然環境保護、ごみリサイクル、地球温暖化対策などの環境学習会を開催

PLAN
02

田園環境を保全し 活かす活動

- 水田減農薬で生物多様性とコウノトリ保護活動の推進

PLAN
03

環境美化の活動

- 自転車道路などの除草、花壇づくりの美化活動
- ポイ捨て禁止、ペットのフン持ち帰り等マナーの啓発活動

PLAN
04

鳥獣害被害対策 の実施

- 行政機関と連携し、特定の団体の負担にならないよう地区全体で電気柵設置などの対策



未来新聞

つむいできた歴史、伝統、文化の 誇らしさを次世代につないでいくまち

11町内で誕生した「吉川」も、現在18町内となり新しい歴史を刻んでいます。伝統・文化を誇り、「明日の吉川」をみんなと一緒につないでいく活動を進めていきます。

PLAN
01

吉川の歴史を 知ろう

- 吉川地区歴史年表作成、偉人の紹介
- 吉川カルタを活用した子ども歴史学習会
- 小学生からの吉川歴史何でもリクエスト
- 「吉川地区史」を活用した吉川歴史講演会・学習会の開催

PLAN
02

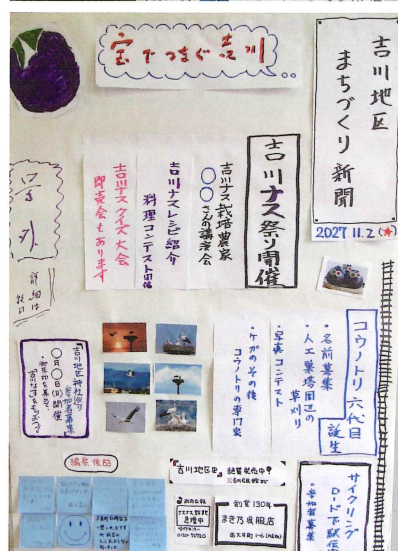
吉川の伝統を 継承する

- 吉川ナスフェスタの開催
- 伝統野菜の「吉川ナス」や身近な野菜を活用した伝承料理教室の開催

PLAN
03

吉川の宝を 活用する

- 定期的な三床山登山
- 神社、寺院、記念碑等のラリーの開催
- サイクリングロード(鯖浦線線路跡)活用の検討



未来新聞

ふりかえりのことば

みんなの想いは同じ方向を向いていて、あらゆる目標に対し力を合わせて立ち向かうことができる!

理想だけでなくできることは実行に移して、吉川がすばらしい地区になるようがんばる!



ふりかえりのことば

人とコミュニケーションをとることは大事なことだなあと改めて感じた。やっぱり楽しい! 新聞通りの未来をつくりたい!

吉川っていいな! 楽しい所だな! 私も一緒にやりたい! と思える地区になってほしい。



一人一人が健康を実感でき、 お互いに支え合う地域力のあるまち

地域のつながりを大切にしてきた吉川地区では、様々な健康づくり、地域福祉活動を通して、誰もが住み慣れた地域で“いつまでも住み続けたい「よしかわ」、みんなで活動しよう！”というスローガンを掲げて取り組んできました。今後ますます進行する少子高齢化の中、さらにこれらの活動の輪を広げ、コミュニティの力を引き出すことで、安心して暮らせるネットワークづくりをめざしていきます。

PLAN
01

健康づくりの 意識と わくわく実践

- 健康学習・講演会による知識習得を毎年実施
- 夏休みラジオ体操に大人を含め、全町内への展開
- 誰でも参加できる体育大会の実施(時期、種目、準備体制等)
- フレイル体操、ふまねっと運動、ペタンク、ボッチャ等の体験と仲間づくり

PLAN
02

地域福祉を 考える機会と 場所の確保

- 健康福祉に関する楽しい行事の開発と推進
- 思いついたことを誰でも実践できる場所と環境づくり
- より充実した広報誌によるわかりやすい福祉情報の発信

PLAN
03

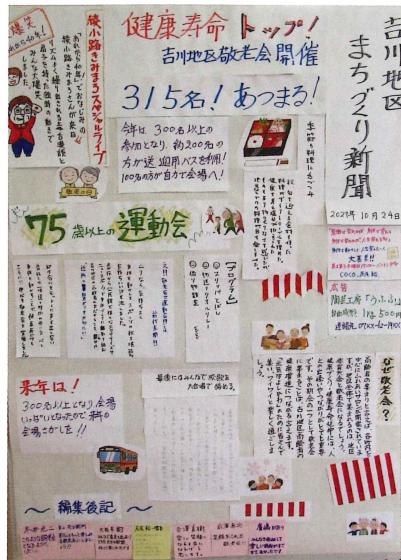
コミュニティの 力で支える 地域福祉

- 住民参画による地域住民福祉活動計画の推進と更新
- 「あいさつ運動」による地域の見守り活動(子ども、高齢者等)の充実
- 一人暮らし高齢者の集い、敬老会等での人々との出会い、交流

ふりかえりのことば

吉川にはこんなにあたたかい熱い思いを持った人が多く、
素敵な出会いに感謝したい！

計画が具体化し、実現できそう。
実現していきたいという気持ちになった！



未来新聞

ワークショップ経過

第1回：2024年9月21日(土) / 吉川公民館 第2回：2024年11月2日(土) / 吉川公民館

まちづくりプラン協力団体等

No.	区分	No.	区分
1	吉川地区区長会	14	吉川スポーツ少年団
2	吉川地区スポーツ協会	15	吉川駐在所ふれあい協議会
3	吉川地区社会福祉協議会	16	鯖江消防団吉川分団
4	吉川地区青少年育成協議会	17	鯖江市防犯隊吉川支隊
5	吉川キッズまちづくり応援団	18	鯖江市赤十字奉仕団吉川分団
6	吉川公民館協力委員会	19	吉川地区防災協議会
7	吉川公民館女性協力委員会	20	よしかわ“コウノトリ”ファンクラブ
8	吉川地区老人クラブ連合会	21	吉川地区子育て支援ネットワーク委員会
9	吉川地区愛育会	22	吉川地区食生活改善推進委員会
10	民生委員児童委員協議会吉川支部	23	まちづくり推進員
11	鯖江交通安全協会吉川分会	24	吉川小学校
12	吉川地区遺族会	25	中学生
13	吉川小学校父母と先生の会(PTA)	26	高校生

まちづくり協議会 会長 白崎光則

プラン策定に関わった多くの方々に
感謝申し上げます。このプランには、
吉川地区の3年後の活気ある未来に向けた
取り組みがいくつもあります。
まちづくり協議会は、組織を見直し各種団体
と連携してプランを実行したいと考えてい
ます。そして、このプランの実現に、地区民
の皆様に参加していただくことにより、目
指すまちづくりが近づいてきます。
地区民の皆様、「みんなでつなぐ 笑顔あ
ふれる吉川」を実現しましょう。

よしなちゃん



あおたくん

吉川まちづくり協議会
公式キャラクター

ワークショップ全2回
延べ100人の声が集まった！

みんなでつなぐ
笑顔あふれる

吉川

第1次鯖江市
吉川地区
まちづくりプラン

吉川地区の課題は何か？地区民みんなが幸せを
感じ続けられるまちづくりには、何をするとよいの
か？吉川まちづくり協議会は、2回のワークショップを
行い、小学生から高齢者まで延べ100人の声を集め、未
来新聞を作成しました。赤ちゃんから小・中学生、高校生
まで、次世代の子ども達、若者が全体の3割を占めました。
同時に、8回のまちづくり計画策定委員会を検討。
キャッチフレーズは、吉川小学生が策定委員会の候
補から選んだフレーズです。ここに、吉川の未来を
担う子ども達との第1次吉川地区まちづくり
プランが誕生しました。

2025→2027